

## 2020 年度第 2 回研修委員会議事録

日 時：令和 3 年 2 月 8 日(月) 14:00 ~ 14:50

場 所：(オンライン開催)

出席者：古賀理恵子(慶應義塾大学)、和田貴敏・金津有紀子(中央大学)、可児千裕(早稲田大学)、桑原理恵(明治大学)、中田真美子(専修大学)、小泉誠(玉川大学)

【敬称略/順不同】

司会進行：古賀理恵子(委員長)

議 題：1. 研修会のテーマについて  
2. その他

議事要旨：

研修会のテーマ等について意見交換を行った。主な内容は以下の通り。

- \* 開催時期は 11 月下旬～12 月上旬頃が適当。オンラインによる開催を検討し、基本的には講義型とする。
- \* (オンライン開催のため) 従来通りの時間数では窮屈であることから、半日～1 日弱が適当と思われる。
- \* テーマを 2 つに分けて、午前/午後での開催も考えられる。また、シリーズ化も検討に値する。
- \* 前年度から引き継いだ「法律」について。「図書館と法」をベースに広く・浅く開講すれば 2 日間もつのでは、との考えによるものであり、具体的なトピックを念頭に置いていたわけではない。
- \* 法律で言えば、最近は「著作権」の注目度が高く、間違いなく参加者を集められるテーマと言える。ただし、既に多くのセミナー等が開催されているため、講師の人選も含めて「目新しさ」をどう出すか、がポイントとなる。
- \* しばらく実施していないので、「目録」を取り上げるのも面白いかもしれない。比較的不評なテーマだが、目録好きな図書館員はいるだろうし、定期的にやるべきテーマともいえる。最近のハヤリではない、地味なものをやっても良いのでは。
- \* コロナを軸にその周辺事情、対応事例、オンライン・サービスなどもテーマになり得る。オンライン上のサービスについて、どこまでやるか、どこまで出来るか、他大学の事例なども聞いてみたい。

これらの意見について各委員がそれぞれ持ち帰り、次回の研修委員会までに引き続きメール等で意見交換を行うこととし、散会となった。なお、次回(第 3 回)は 3 月下旬に開催予定。

以 上